



国際活動



NEDO-ADEME

25年間の歩み、未来に向けた更なる

連携



共通の背景

これら類似の状況が両国の積極的な協力の基礎となっている

- ・化石燃料に乏しい
- ・再生可能エネルギーの導入拡大
- ・エネルギー効率向上のための政策の強化
- ・世界最高水準にあるエネルギー消費原単位
- ・温室効果ガス排出量削減に向けた積極的な取り組み
- ・環境保護分野における優れた実績



活発な日仏交流

日本におけるフランス(2015年)

- ・在日フランス企業400社 / 雇用60,000人
- ・対日直接投資高のストック:119億ユーロ
- ・対日投資国として世界第3位:230億ユーロ
- ・フランスは日本にとって輸出高で21位、輸入高で14位の貿易相手国

フランスにおける日本(2015年)

- ・在仏日本企業490社 / 雇用74,000人
- ・対仏直接投資高のストック:280億ユーロ
- ・日本はアジア最大の投資国:145億ユーロ
- ・日本はフランスにとって輸出高で12位、輸入高で12位の貿易相手国

Source : 在日フランス大使館

両国の類似エネルギー状況

	フランス	日本
人口(2015年)	66.6百万人	127.1百万人
2050年温室効果ガス排出量削減目標	75%(90年度比25%削減)	80%
2015年一人当たりの最終エネルギー消費(石油換算トン/人)	2.46 t/人	2.50 t/人
2015年最終エネルギー消費原単位(単位100万US\$あたりの石油換算トン、2005年)	119toe/M USD	106 toe/M USD

Source : Enerdata

2016年は、NEDOとADEMEの交流を強化するための重要な節目の年

- ・地球温暖化防止にかかるパリ協定の発効
- ・新たなパートナーシップの更なる支援と展開を目標とした、“日仏イノベーション年”
- ・NEDOとADEMEの協力25周年



充実した協力関係

エネルギー・環境技術の発展を担う国の機関NEDOとADEMEは、25年間にわたって充実した協力関係を維持・構築が図られており、以下の各分野の中での研究開発優先項目について、関連な意見交換が図られている。

- ・再生可能エネルギーとエネルギー効率
- ・廃棄物処理
- ・環境技術
- ・地球温暖化防止
- ・第三国との協力

NEDOとADEMEが共同で、公的機関、研究者、企業や専門家たちを集め、日本とフランスでの交互の開催とする定期セミナーを毎年実施している。

過去10年間のNEDO-ADEMEセミナー

- ・2005年 ビルバント(Villepinte)「エネルギーと廃棄物処理の新技術」
- ・2006年 東京「エネルギー効率と環境のための戦略開発」
- ・2007年 ヴァルボンヌとパリ(Valbonne&Paris)「建物のエネルギー効率と建物への再生可能エネルギーの統合」と「2030年-2050年を見通す自動車ロードマップ」
- ・2008年 川崎「再生可能エネルギーの系統連系」
- ・2009年 ポリュテック展示会inパリ(Pollutec Paris)「スマートグリッド」
- ・2010年 東京「スマートシティ」
- ・2011年 パーピニャン(Perpignan)「太陽光発電と太陽熱発電」
- ・2012年 東京「エネルギー貯蔵」
- ・2013年 ナント(Nantes)「海洋エネルギー」
- ・2014年 東京「高効率建築」
- ・2015年 ポリュテック展示会inパリ(Pollutec Paris)「スマートグリッドとスマートタウンの実証」
- ・2016年 東京「循環型経済」

これらのセミナーでは、イノベティブな企業、研究センターへのテクニカルツアーも行っている。以下、その一例として

フランス	日本
・国立太陽エネルギー研究所(INES):太陽光・熱発電所	・キョウマン工場:バイオガス利用コージェネレーション
・フランス石油協会	・東京理科大学:光触媒
・ルノー、PSA(プジョー・シトロエン)	・産業技術総合研究所:四日市研究センター
・フランス建築科学技術センター(CSTB)	・高度部材イノベーションセンター
・国立高等鉱山学校	・京セラ滋賀八日市工場:太陽電池
・集光型太陽熱発電所、テスミ(Thémis)太陽光発電所	・東京工業大学、清水建設:高効率建築
・オデイヨ(Odeillo)太陽炉とフランス国立科学研究センターの集光型太陽熱発電研究所	・横浜スマートシティプロジェクト
・アルストム:風力発電機	・三菱電機:高効率照明
・ENEDIS(フランス配電会社):スマートメーターの実証センター	・パナソニック:スマートハウス
・フランス電力(EDF)のレ・オルナンディエル(Les Renardières)研究センター:スマートグリッド	・大成建設:ゼロ・エネルギー・ビル
	・日立:廃棄物リサイクルセンター



ADEME

環境・エネルギー管理庁(ADEME)は、環境、エネルギー、持続可能な開発といった分野における公共政策の実施を担当している。企業や地方自治体、公的機関、一般市民に対し、環境へのアプローチを進めるためのプロジェクトの審査や助言等を図るとともに、また、廃棄物処理、土壌保全、エネルギー効率と再生可能エネルギー、大気汚染、騒音対策といった分野の研究から実施までのプロジェクトに資金援助をしている。

ADEMEは、環境・エネルギー・海洋省と国民教育・高等教育・研究省傘下の公的機関である。

NEDO

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)は、1970年代の2度のオイルショックの経験を経て、石油代替技術を開発することを目的に、経済産業省の傘下にて1980年に設立。その後産業技術分野にも活動を広げてきた。

将来のエネルギー及び産業技術分野において技術シーズの発掘から中長期的プロジェクトの推進、実用化開発の支援まで一貫した技術マネジメントにより日本の技術力強化並びにエネルギー問題の解決を目指す、日本最大級の公的研究開発マネジメント機関である。

コンタクト先

www.ademe.fr/en www.nedo.go.jp/

